

静岡市清水区感染症発生動向

2014年 37週

集計期間 9/8-14

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症	1		1		1	1								4
咽頭結膜熱			1	1			1	1						4
溶連菌感染症		1			1		2		1					4
感染性胃腸炎			5	7	7	7	5	3	2	4	3	4	2	2
水痘								1	1					2
手足口病														
伝染性紅斑			1			2	1	2						6
突発性発疹		2	2											4
百日咳														
ヘルパンギーナ			1	5	1	5	1	1						14
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ						1								1
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu														
小児科定点総数 90      増減 6      前週比 107.1%      定点当たり 15 病院:開業医 4:86      増減 -1:+7														
内科Flu														
インフルエンザ総数      増減 0      前週比 ?%      定点当たり 小児科:内科 0:0      増減 0:0														

総数90、前週の107.1%とやや増加です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比176%、定点当たり8.5と、大幅増加です。

2位は、ヘルパンギーナ、前週比38.9%、定点当たり2.3と半減以下です。

3位は、伝染性紅斑、前週比300%、定点当たり1と増加です。

以下は、全て、定点当たり1未満で少数ですが、

RSウイルス感染症4名に注目です。3施設から報告です。

同数4名で、咽頭結膜熱、溶連菌感染症、突発性発疹が並んでいます。

他は、水痘2名、マイコプラズマ1名、報告です。

9/14清水区休日当番医は、来院数83名、胃腸炎5名、溶連菌1名、

ヘルパンギーナ、咽頭結膜熱、伝染性紅斑は、無しと言う御報告をいただいています。

今年は、手足口病と、ヘルパンギーナは、少なかった年になりました。